

学友会からのメッセージ

皆さん、こんにちは。令和2年度学友会会長を務めます2年山田 怜奈です。

私たち学友会では、学生間の幅広い交流を目的とした新入生歓迎会やクラブ・サークル勧誘、5月には新入生と在学生在で親睦運動会を企画、皆さんに会えることを楽しみにしておりました。

そんななか、新型コロナウイルスの影響により、オンラインという形式で授業がはじまり、登学できず、皆さんにお会いできない状態が続いております。

この春、四日市看護医療大学に入学された一年生はもちろん、すべての学生が期待を持って、授業や演習、実習に臨もうと思っていた分、登学もままならない現在の状況には不安も大きいと思います。

そんななか、明るいニュースもあります。今年は臨床検査学科が開設され、新たに医療を目指す仲間が増えました。仲間が増えるということは、大学生活がより楽しく、そして心強く過ごせるのではないかと期待しております。

今後、学友会では、皆さんが大学生活の中で新たな発見や知識を身につけ、有意義な大学生活を過ごしていけるよう、全力でサポートしていきたいと考えています。

一日も早く、充実した学生生活を送れるよう、そして新型コロナウイルスがいち早く収束することを願って、頑張っていきたいと思います。

左から2番目:会長 山田怜奈さん



オレンジの風

四日市看護医療大学 教学課 News

Vol.51
2020.7.1

Yokkaichi Nursing and Medical Care University

学生ならびに保護者の皆様へ

四日市看護医療大学 学長 丸山 康人

頃より、本学の教育研究に対しまして、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。長期間に亘り、皆様にはご心配とご不自由をお掛け致しております。

これまで本学では安全を第一義に、ゴールデンウィーク明けからの授業をオンライン化し、受講環境を整えるためのお手伝い(Wi-fiルーターの貸し出し)を実施してきました。慣れない授業形態で、学生の皆様が不利益を被ることのないよう評価方法の見直しや、オンライン授業のFAQをまとめ、対応にも尽力致しました。今後も、さらに質の高いオンライン授業を実施できるよう努力を重ねてまいります。

現在では緊急事態宣言解除以降、各地で様々な活動が再開されつつあります。本学でも、ホームページやメールでお知らせしております様に、6月より、三密を避け、手洗いやマスク着用の徹底等、感染予防に努めながら一部対面授業も再開していますが、感染第2波の危険性を考慮の上、前学期は原則遠隔授業としております。

なお、このコロナ禍のために、経済的困難に直面していらっしゃる方には経済支援策を、また不安や悩みを抱える学生の方には、在宅でもカウンセリングが受けられる方法をホームページでもお知らせをしております。どうぞご参

照のうえ、ご遠慮なくご活用・ご相談ください。



新型コロナウイルス感染症によって、これまでの日常生活は否応なく大きく変えられました。私たちが経験したことのない社会の混乱や悲しい記憶は直ぐに癒えることはありませんし、感染の第二波という見えない恐怖が、未だ蔓延しているのが現状です。しかし、世界中が治療薬やワクチンの開発に注力しており、危機を乗り越えられたと喜びあえる未来は、そう遠いものではないでしょう。とはいえ、まだまだ感染の不安を抱え、重苦しい毎日に心が疲れ果てていることかと思われま。皆様それぞれの学びたいという気持ちに寄り添って、教職員一同、安全への工夫と努力を続けてまいります。

学生の皆様も今だからこそ、医療の現場に出るための心構えを日々のなかで身に着けるよう心がけてください。

保護者の皆様には引き続き、ご理解・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げますとともに、保護者の皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

6月20日(土) 教育後援会について

教育後援会 事務局

素は本学の教育後援会活動に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和2年度教育後援会について、新型コロナウイルス感染症の影響により、大学での総会開催は控え、役員会のみ集合形式で実施いたしました。役員会では、令和元年度事業報告および決算報告、令和2年度役員(案)、事業計画および予算(案)が提案され、総会においては書面の決議を行うことで承認されました。その後、大学側から、国家試験、就職状況、

クラブ等、新型コロナウイルス感染症における本学の対応状況について報告させて頂き、ご理解頂きました。

最後に丸山学長より、今後の対面授業や図書館開館等の大学対応について、学生の安全を第一に、できる限り早く、感染症の動向を注視しながら慎重に対応を図っていく旨の説明がありました。



新入生オリエン健康チェック

新入生オリエン看護学科

学内の様子

オンライン授業風景

食堂

B館

いつもありがとうございます

教育推進部門長・遠隔授業運営チーム 高崎 昭彦

平素より本学の教育推進にご協力いただきありがとうございます。
また学生の皆様、特に新入生の皆様におかれましては、この状況がいつまで続くのだろうかと不安な毎日をご過ごされていることと存じます。今回の事態は我々教職員にとっても初めての事例であり、戸惑いながらも学生の教育にとって最大限教育効果が上がるよう工夫を凝らしております。同時に種々の感染防止対策専門チームも立ち上げ大学構内の感染防止対策を徹底しております。ようやく6月中旬より、一部分散登学、対面授業をスタートさせていく段階になりました。学生の皆様、「友達に会いたい、通常の授業・実習を受けたい」様々な思いがあるかと思いますが、是非感染防止対策を万全にし、無理のない登学を心がけてください。

日々刻々と情勢が変化しております。我々も「第2波、第3波」を視野に入れそれぞれの警戒状況に応じてのガイドラインを作成し、また他大学とも密に連絡を取り合い、情報交換し、本学の学生が不利益を被ることのないよう対応しております。それに伴い急な予定変更等を学生の皆様にもお願いすることもあるかと思っております。またご家庭におかれましては「オンライン授業」を視聴するに必要なインターネット環境を整備していただくこともお願いしております。

今後もワクチン、治療薬の開発に至るまで、この見えない敵と戦いながら、また共存していかなくてはなりません。ご不便を強いている「オンライン授業」の内容・方法も教職員一丸となり専門チームを作り、日々工夫、技術向上を行っております。視点を変えれば、このオンライン授業は従来の授業スタイルをより充実させ教育効果を高める有効なツールになることも考えられます。前学期は試行錯誤の部分もありましたが、後学期は積極的に「オンライン授業」を取り入れ、新しい形の教育を目指し、また学生の皆様の健康を一番に考え、教職員一同誠心誠意努力してまいります。学生の皆様、保護者の皆様、是非ご協力の程、よろしくお申し上げます。

学生生活部門長 豊田 妙子

新型コロナウイルス感染症対策として、令和元年度の学位授与式が中止されたことからはじまり、在学生への健康診断も時間指定・人数制限のもと、実施しました。

新入生の皆様については、4月3日、午前看護学科、午後は臨床検査学科と分け、時間も短縮して新入生オリエンテーションを実施しました。当日は、新入生の皆様を迎えるにあたり、両学科教員・看護学科在学生からの歓迎メッセージを入り口付近に準備し、なんとか想いを伝えられるよう工夫をいたしました。

在学生も新入生も登学していただくにあたり、学生生活委員会や教学課職員で、健康チェックを実施、移動時、教科書購入や更衣室の静脈認証登録時には間隔をとるように教員で誘導をいたしました。

当日、学生の皆様には、マスク着用・手指消毒など感染予防行動にご協力ありがとうございました。さすが、医療系の学生と心強く思いました。

例年4月から5月にかけて、アドバイザー教員による面接を実施しておりますが、今年は登学できない状況であり、メール等での支援とさせていただきます。

また、専門的な支援が必要な場合、本学のカウンセリングを受けることができます。専門のカウンセラーが、現在は電話や遠隔会議システムで対応しております。自宅での学習、社会全般として活動の自粛が続き、非常にストレスの高い状況に置かれていることが推察されますので、お気軽にご相談いただきたいと思います。

また、庶務課・教学課と協働し、学内主要箇所に手指消毒剤の設置、学内清掃時ドアノブなどのアルコール清拭実施、トイレへのペーパータオル設置をするなど対面授業が可能になった場合に備えております。学生生活委員会では、今後充実した学生生活となるよう支援してまいります。

キャリア支援部門長 萩 典子

今年度は想像もしなかった新型コロナウイルス感染対策で、大学への登学が限定される事態になっています。その中で医療職の重要性は高まっており、4年生は来春、看護師、保健師、助産師として様々な現場に立つことが期待されています。そのためには、全員が国家試験に合格することが必須になります。

国家試験合格に向け、各学科、様々な対策を進めていきます。特に看護学科4年生は多くの対策を実施します。

その中でも模試は重要な対策のひとつです。4月、「第1回東京アカデミー模試」は自宅受験でしたが、6月の「第1回学研模試」は、登学する学生の人数を調整し、電車等が混み合う通学・通勤時間帯を避け、教室内での感染対策をしっかりと行い、試験本番を想定し学内受験で実施しました。

今後は、オンラインと対面を織り交ぜながら、特別講義や学習会を実施できるよう現在検討しております。また、効果的に学習できるような個別での支援も同時に行ってまいります。

また、低学年から国家試験を意識させるため、模擬講義や対策講座を実施、こういった状況にあっても、未来の自分を捉え、学習に取り組める環境づくりをすすめております。

これまで、本学では毎年、高い合格率を維持してきました。この結果は学生自身が高い意識を持ち、すべての教職員と協働して積極的に対策に取り組む姿勢の賜物であると感じています。家で過ごす時間が多くなりますが、それを学びのチャンスにしてほしいと願っています。特殊な環境ですが、励ましあいながら一緒に歩んでいきたいと思っています。

令和元年度国家試験結果

【国家試験結果】
第109回看護師国家試験：99.2% (受験者119名/合格者118名)
第106回保健師国家試験：100% (受験者48名/合格者48名)
第103回助産師国家試験：100% (受験者8名/合格者8名)

《主な就職・進路先、就職支援について》

本学では、それぞれの学科の特長に合わせた講座等を実施、また教職員がそれぞれ学生に合わせた指導を行い、就職率100%はもちろん、就職満足度100%を目指しています。

看護学科【国家試験対策行事（予定）】

※前学期の行事は、現在、WEBや後学期等への振替を検討しています。詳細は決まり次第、連絡します。

| 日程(予定) | 区分 | 行事名 |
|---------------------|-----|-----------------------|
| 4月 | 看護師 | WEB国家試験対策ガイダンス(さわ研究所) |
| 5月 | 看護師 | 第1回東京アカデミー模試 |
| 6月24日・25日 | 看護師 | 第1回学研模試 |
| 8月 | 看護師 | 必修問題チャレンジテスト(テコム) |
| 8月 | 看護師 | 第2回全国统一模試プレテスト(テコム) |
| 8月 | 助産師 | 第1回助産師模試(さんもし) |
| 9月4日(金)、9(水)、11日(金) | 看護師 | 夏期国家試験対策特別講座(東京アカデミー) |
| 9月 | 看護師 | 第2回学研模試 |
| 10月 | 保健師 | 第1回保健師模試(インターメディカル) |
| 10月23日(金)、30日(金) | 保健師 | 冬期国家試験特別対策講座(東京アカデミー) |
| 10月～12月 | 看護師 | 秋季学習会(学外講師サトラ+学内教員) |
| 10月中 | 助産師 | 第1回クオリス模試 |
| 10月 | 看護師 | 第2回東京アカデミー模試 |
| 11月 | 看護師 | なすもし(インターメディカル) |

| (4年生)つづき | | |
|---------------|-------|-----------------------|
| 11月 | 看護師 | 冬期国家試験特別対策講座(東京アカデミー) |
| 11月 | 助産師 | 第2回助産師模試(さんもし) |
| 12月 | 看護師 | 国家試験対策少人数講座(サトラ・サービス) |
| 12月 | 保健師 | 第2回保健師模試(インターメディカル) |
| 12月 | 看護師 | 第3回学研模試 |
| 1月 | 看護師 | 第3回東京アカデミー模試 |
| 1月 | 保健師 | 第3回保健師模試(インターメディカル) |
| 1月 | 助産師 | 第2回クオリス模試 |
| 1月7日(木)、8日(金) | 看護師 | 国家試験対策直前講座(東京アカデミー) |
| 1月 | 看護師 | 第2回さわ研究所模試 |
| 2月 | 保・助・看 | 国家試験自己採点 |

| (3年生) | | |
|-------|-----|---------------------------------|
| 日程 | 区分 | 行事名 |
| 6月 | 看護師 | 国試対策ガイダンス(WAGON)【実施日振替検討中】 |
| 9月 | 看護師 | 科目別実力テスト(疾病の成り立ちと回復の促進)(メディカ出版) |
| 3月 | 看護師 | 春季国家試験対策特別講座(東京アカデミー) |
| 3月 | 看護師 | 基礎力チェックテスト(テコム) |

| (2年生) | | |
|-------|-----|--|
| 日程 | 区分 | 行事名 |
| 7月 | 看護師 | 国家試験対策ガイダンス(さわ研究所)国家試験対策講座【解剖ノート70分×1コマ】【実施日振替検討中】 |
| 12月 | 看護師 | 科目別実力テスト(人体の構造と機能) |

| (1年生) | | |
|-------|-----|-------------------------|
| 日程 | 区分 | 行事名 |
| 3月 | 看護師 | 専門基礎模試(人体の構造と機能)(さわ研究所) |

臨床検査学科【国家試験対策行事（予定）】

| 学年 | 実施時期 | 内容 |
|------|--|--|
| 1 | 前期 | 学習対策 小グループで国家試験問題(前期に履修した国家試験科目について)の解答解説を行う。 |
| | 後期 | 科目復習 講義が修了した国家試験科目について科目毎の国家試験○×問題を実施。(講義と国家試験をリンクさせる) |
| 2 | 前期 | 1年次配当科目確認テスト 1年次に修了した国家試験科目の国試形式実力テストを実施。 |
| | 後期 | 科目復習 講義が修了した国家試験科目について科目毎の国家試験○×問題を実施。(講義と国家試験をリンクさせる) |
| 3 | 前期 | 1・2年次配当科目確認テスト 1・2年次に修了した国家試験科目の国試形式実力テストを実施。 |
| | 後期 | 模擬試験 外部模擬試験を実施。 |
| | | 科目別担当指導(7科目) 確認試験 1・2年次配当科目確認テストの結果から国家試験主要科目7科目における成績低迷学生(科目毎)を選出し、科目担当教員が学習指導を実施。 国家試験主要7科目について1週間ごとに科目100問試験を実施。 |
| 4 | 前期 | 実力試験I 2月実施の国家試験問題で試験を実施。 |
| | 夏 | 勉強合宿(予定) 他大学との合同実施も検討中。 |
| 後期 | 実力試験II 国家試験に準じた問題200問で試験を実施。(問題は準備済み) | |
| | 実力試験III 国家試験に準じた問題200問で試験を実施。(過去5年分国家試験変更問題) | |
| | 模擬試験 外部業者の模擬試験を年間通して実施 ●医歯薬出版株式会社3回(9月、11月、1月) ●医歯薬研修会3回(10月、12月、1月) ●日本臨床検査学教育協議会2回(12月、1月or2月) | |
| 個別指導 | 各教員が少人数ずつ学生を担当し、学習進捗状況の把握、メンタル面のケアを実施。 | |

看護学科：令和元年度就職先

[三重]市立四日市病院、四日市羽津医療センター、三重県立総合医療センター、伊勢赤十字病院、桑名市総合医療センター、三重大学医学部附属病院、三重病院、市立伊勢総合病院、松阪市民病院、松阪中央総合病院、藤田医科大学七栗記念病院、白子ウィメンズホスピタル、永井病院、三重県(保健師)、菟野町役場(保健師)
[愛知]愛知医科大学病院、一宮市民病院、海南病院、公立陶生病院、大同病院、藤田医科大学ばんだね病院、藤田医科大学病院、八事病院、名古屋セントラル病院、名古屋市立西部医療センター、名古屋大学医学部附属病院、名古屋第一赤十字病院、名古屋第二赤十字病院、名城病院、北医療生活協同組合北病院
[東京]東京大学医学部附属病院、板橋中央総合病院、東部地域病院
[神奈川]湘南鎌倉総合病院、川崎市立川崎病院
[京都]京都府立医科大学附属病院
[長崎]長崎みなとメディカルセンター

看護学科：令和2年度就職支援行事予定

| 学年 | 実施時期 | 内容 |
|----|------|---|
| 3年 | 6月 | 『就活スタートアップ講座』講師：マイナビ【実施日振替検討中】 最新看護学生就活状況、情報収集の重要性、インターンシップ・病院見学会・合同説明会でのマナー等、看護学生の一般的な就職活動についてレクチャーを行う。 |
| | 8月 | 就職支援・就職活動の流れと学内就職関連行事について、後期オリエンテーションで本学キャリア支援が指導する。 |
| | 12月 | 『履歴書対策講座：準備編』講師：マイナビ 就職活動の最新情報、履歴書の基本的な書き方(自己PRと志望動機の土台作り)など、履歴書作成の準備や、就職活動最新情報、自己分析や病院研究や自己分析方法もあわせて行う。 |
| 4年 | 3月 | 『履歴書講座：作成編』講師：マイナビ 12月講座の内容を参考に作成した履歴書の基本的項目の確認や自己PR・志望動機の添削、封筒の書き方など、いよいよ始まる採用試験に向け、丁寧に指導を行う。 |
| | 4月 | 『面接対策講座』講師：マイナビ ベアワークなどを通して、より面接官の印象をあげる立ち振る舞い、面接を受けるうえで大切なポイント、マナーなどを学ぶ。 |
| | 随時 | 教職員が、作成・添削、面接練習や、就職活動相談を行う。 |

臨床検査学科：予想される就職先

病院、健診(検診)センター、検査センター、臨床研究コーディネーター(CRC)、医療機器メーカー、クリニック、大学院・各種専門学校への進学 など

臨床検査学科：就職支援行事予定

| 学年 | 実施時期 | 内容 |
|----|------|--|
| 1 | 前期 | 施設見学マナー演習 見学に際しての事前マナー演習(外部講師等)【実施日振替検討中】 |
| | 後期 | 施設見学 病院、検査センター、健診センター、保健所などを見学し検査技師の活躍の場について視野を広める。(全員参加バスツアーなど) |
| 2 | 前期 | 卒業生講演会 卒業3～4年後の卒業生による講演会の実施。 各分野で活躍している年が近い先輩から仕事内容の話などを聞くことで多分野での臨床検査技師の活躍について視野を広める。 |
| | 後期 | YGテスト 文章の書き方、自己分析を早期に行うことを目的として実施。 |
| 3 | 前期 | 技師長公演会 病院検査室技師長から求められる人材についての講演。 |
| | 後期 | クレペリンテスト 小論文練習 教員で実施。 |
| | | 模擬面接 採用試験面接の練習。 |
| 4 | 随時 | 随時、教職員がサポート。 |
| | 随時 | 随時、教職員がサポート。 |
| | 随時 | 随時、教職員がサポート。 |